

## ご意見の要旨と大阪市の考え方

No.	ご意見の要旨	大阪市の考え方
1	<p>松竹座が閉館後の上方の伝統芸能存続について、上方歌舞伎を世の中から消してほしくない。上方の歌舞伎役者になりたいと志願する少年育成のためにも大阪での歌舞伎公演は必要。大阪での歌舞伎をなくさないでほしい。</p>	<p>本計画では、大阪が誇る伝統芸能をはじめとする芸術文化と、歴史と文化が集積する大阪市内各エリアからの芸術文化の発信・交流などを通して、大阪の都市魅力の向上につなげるよう取り組んでいくこととしています。大阪松竹座は、大阪が誇る劇場文化の歴史において非常に重要な役割を果たしていると考えております。ご意見も踏まえ、道頓堀エリアにおける劇場文化の継承について、官民の役割分担のもと、検討を進めることとして本計画に反映しました。</p>
2	<p>大阪ミナミの文化と賑わいを象徴する歴史的な劇場である大阪松竹座が老朽化を理由に閉館し解体されてしまうと、長年培われてきた文化と景観が失われてしまう。国、大阪府、大阪府が連携し、大阪松竹座の歴史と文化を将来に引き継ぐ方策を検討してほしい。</p>	<p>No.1と同様</p>
3	<p>松竹座は、道頓堀という歴史ある芝居町の中核に位置し、大阪の文化的連続性を現在へとつなぐ存在であり、歴史の延長線上にある今も息づく文化の拠点である。また劇場は、単に作品を上演する場ではなく、文化を次世代へとつなぐ基盤でもある。</p> <p>民間施設であったとしても、劇場を文化インフラとして文化振興計画に位置づけ、維持・継承を支える制度的な枠組みや支援の在り方を計画上で示してほしい。</p>	<p>No.1と同様</p>
4	<p>道頓堀の歴史と文化を象徴する存在である大阪松竹座の存続や活用の可能性について、行政としても関係者と連携しながら支援策や方策を検討してほしい。</p>	<p>No.1と同様</p>
5	<p>「芸術創造館の活性化に取り組みます」について、「芸術創造館のインキュベーション機能を強化し、舞台芸術をはじめとする芸術文化活動の活性化に取り組みます」など、より具体的に方向性を示してほしい。</p> <p>公立文化施設が少ない大阪市において、芸術創造館は文化政策を実現する上で重要な施設である。大阪の文化芸術業界における長年の課題として、「文化芸術に関わる人材育成」や「アーティストや文化芸術団体の情報発信力強化」があり、そうした課題の解決には恒常的な文化活動拠点が中心となって中長期的に取り組む必要があるが、芸術創造館にはその役割を担える専門人材が配置されており、創造環境整備へのより一層の取り組みが期待される。</p> <p>芸術創造館のインキュベーション機能を強化することが、芸術創造館の活性化につながるのではないかと。</p>	<p>芸術創造館は、大阪市立芸術創造館条例に基づき、芸術創造館を利用される団体の情報発信、演劇や音楽などの関係団体等との連絡調整、芸術文化活動に関する支援策の相談等、芸術文化活動の支援を行っており、将来のアーティストを育成するインキュベーション施設としても位置付けております。</p> <p>現在、各専門スタッフが、演劇・ダンスなどの団体やアーティストからの相談に随時対応し、サポートを行っており、今後は、演劇練習室の機能向上や空調設備の改修など、環境整備も進めてまいります。</p> <p>引き続き、芸術文化活動支援の場として、インキュベーション機能の強化を含め、芸術創造館の活性化に資するような具体的な取組については、大阪府市文化振興会議や大阪アーツカウンシル等の意見を受けながら進めてまいります。</p>

6	<p>「芸術文化の拠点形成」について、「大阪ならではの芸術文化を育む多様な拠点の形成」とするなど、どのような拠点を形成するのか具体的に記載してほしい。</p> <p>かつて大阪市に、実験的、先駆的な創造活動に取り組む行政主導の拠点が複数あり、そこから生まれた大阪発の活動が国内外で評価されていた。今では拠点が減り、文化芸術関係者が大阪からの流出している。</p> <p>この状況を変えるためには、文化芸術関係者が集い、交流する中から新たな創造活動が芽生え、都市魅力向上に寄与するようなコンテンツが多数生まれるような拠点を増やすことが必要ではないか。</p>	<p>本計画では、芸術文化による大阪の魅力向上を目的とした大阪市の取組として、芸術文化活動や交流の場の充実に向けた取組をすることとしています。大阪が誇る伝統芸能をはじめとする芸術文化と、歴史と文化が集積する大阪市内各エリアからの芸術文化の発信・交流などを通して、大阪の都市魅力の向上につなげ、基本理念の「文化芸術活動の場として選ばれる都市」となるよう、大阪府市文化振興会議や大阪アーツカウンシル等の意見を受けながら取り組んでまいります。</p>
7	<p>文化芸術が経済的な価値を生み出すためには、その源泉となる創造芸術(新しい表現や概念を生み出す先駆的、実験的な文化芸術活動)を戦略的に活性化させる必要があるため、創造芸術への投資を戦略的に行うことを加えてはどうか。</p>	<p>本計画では、芸術文化活動における新たな価値や収益等が、その活動の本質的価値の向上のために再投資されるといった持続可能な成長・発展の実現を目指しています。そのため、創造的な社会・経済活動の源泉としての芸術文化活動における新たな価値や収益等を生み出す取組を支援してまいります。</p>
8	<p>市民意識調査の結果から、観光、経済、教育、福祉やまちづくり等との連携にも重点的に取り組むべき状況である。重点取組みでは経済への言及しかないが、「文化と他分野の連携を通じた都市の成長・発展」とするなど、他分野も含めた表現にしてほしい。</p>	<p>本計画では、文化と経済等の連携を通じた持続可能な成長・発展を目的とした大阪市の取組として、文化芸術関係者、地域、アカデミア、ビジネスなど多様な主体の共創を促進することとしており、重点取組(1)に設定しております。</p> <p>また重点取組(3)に関連する施策の方向性 B「③芸術文化による大阪の魅力向上」において、大阪が誇る伝統芸能をはじめとする芸術文化と、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な交流を通じて大阪の都市魅力の向上につなげていくこととしております。</p> <p>これらの取組を通じて、文化の力が活用されていることをより多くの市民のみなさまに感じていただけるよう取り組んでまいります。</p>

なお、ご意見につきましては、趣旨をふまえて要約しております。また、いただいたご意見のうち1件につきましては、計画の内容とは異なるご意見であったため、記載しておりません。